

各位

2022年4月11日

会 社 名 株式会社ツクルバ

代表者名 代表取締役CEO 村上 浩輝

(コード:2978 東証グロース)

問合せ先 執行役員CFO 小池 良平

(TEL: 03-4400-2946)

株式会社マネーフォワードとの「マネーフォワード 住まい」サービス提供開始のお知らせ

当社(以下「ツクルバ」といいます。)は、2021年7月9日に株式会社マネーフォワード(以下「マネーフォワード社」といいます。)と締結した業務提携契約に基づき、2022年4月11日より、共同で「マネーフォワード 住まい」のサービス(以下「本サービス」といいます。)の提供を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本サービスの概要

「マネーフォワード 住まい」は、居住用不動産の所有者を対象に、持ち家を資産として管理し、必要なタイミングでスムーズに売却・住み替えができるよう支援するサービスです。このことを通じ、お金や住まいに関する不安を払拭し、不確実性の高い時代にその変化をうまく乗りこなし、ユーザーが自分らしい生活を前向きに選択することをサポートします。

「マネーフォワード 住まい」では、自身が所有する不動産の査定額(※1)を把握でき、また、住宅ローン情報を組み合わせることで、売却した場合の手残り額を現在から将来に渡ってシミュレーションすることができます。ユーザーは、持ち家を資産として管理し、売却したくなった際にスムーズに売却に移行することが可能になります。

主な機能面の特徴は以下の通りです。

① 名前や電話番号不要で、精度の高い査定がオンライン完結で受けられる

名前や電話番号の登録が不要で、不動産事業者を介すことなく、所有する不動産の売却額の査定がオンライン上で受けられます。マンション情報を登録するとAI査定で部屋の相場価格を即座に確認できます。また、写真など任意の情報を登録するとプロによる独自の内装査定も受けられ、より精度高く査定額を把握できます。

② 査定額とローン情報を組み合わせ、売却シミュレーションができる

査定額とローン情報を組み合わせることで、今売却したらいくら手元に残るか、または残らないのかを確認することができます。将来の売却のシミュレーションもできます。

③ 売却相談をシームレスにプロに依頼できる

査定額の把握や売却シミュレーションを行った上で売却相談に進みたい場合、サービス上からシームレスにプロに依頼できます。「MF住まいエージェント」への気軽な相談と、ツクルバ(※2)への売却相談の2種類の売却相談を選ぶことができます。



- ※1 査定:サービス提供開始時は、一都三県のマンションのみ対象。ユーザーニーズを把握しながら、 順次拡大予定。
- ※2 サービス提供開始時はツクルバのみ。ユーザーニーズを把握しながら、順次拡大予定。

2. 本サービスで解決したい課題

ツクルバが提供する中古住宅の流通プラットフォーム「カウカモ」で持ち家の売却を依頼するユーザーの6割は、購入後5年以内に売却しています(※3)。また、ツクルバが都内の持ち家所有者を対象に行ったアンケート(※4)では、マンション売却経験者のうち20~40代が3割を占めており、若い世代もマンションを売却しています。

不確実性が高く変化の激しい現代においては、「持ち家であってもライフスタイルの変化に合わせて 住み替える」「住み替えを前提に家を買う」という価値観が、若い世代を中心に増えています。家の購 入は「一生に一度」といわれ、住まいの売却が転勤・転職・離婚・相続等のやむを得ない事情によるこ とが多かった時代が、変化しつつあります。

一方で、持ち家は「資産」でありながら、株などと異なり流動性が高くなく、資産管理が容易ではありません。価値を把握するためには仲介事業者へ問い合わせる必要があり、そのたびに訪問査定や売却の営業を受けるなど、価格を知りたいだけのニーズに対しそのプロセスはユーザー負担が大きいものです。

こうした状況を解決するため、ツクルバとマネーフォワード社は、「マネーフォワード 住まい」の企 画開発を行いました。

家を購入したらまず「マネーフォワード 住まい」に登録し、持ち家の資産価値を手軽に把握し続けられる状態をつくることで、ユーザーが「資産」の観点で居住用不動産を管理し、必要なときにスムーズに売却につなげられるようにします。

- ※3 2021年8月~2022年1月 ツクルバで媒介契約を結んだユーザー
- ※4 アンケート 手法:web調査、調査対象:20~79歳、東京23区在住、持ち家売却経験あり、有効サンプル数:2641、調査期間:2021年4月23日~27日、WB処理済

3. 本サービスで今後目指すこと

ツクルバは、33万人超(2022年1月時点)のユーザーが登録する、中古住宅の流通プラットフォーム「カウカモ」を運営しています。マネーフォワード社は、1,200万人以上(2021年4月時点)が利用するお金の見える化サービス「マネーフォワードME」を運営しています。今後両社は、今回サービス提供を開始した「マネーフォワード 住まい」を発展させていくことで、住まい×お金に関するユーザーの悩みに向き合い、自分らしい生活を選択できる社会を共に目指していきます。

また、本提携の発展は、ツクルバにおいては、不動産所有者のユーザー基盤強化へ繋がることとなります。「カウカモ」などの既存サービスと連携して同ユーザー基盤に対してタイムリーな売却・買取・住み替えの提案などを行い、中古不動産売買に関するスムーズな顧客体験や中古不動産の流動性向上の実現に繋げてまいります。

4. 日程

5. 今後の見通し

今後の業績に与える影響につきましては、本サービスの進捗状況により必要に応じて公表してまいります。

以上